



平成 26 年 5 月 30 日

各 位

会社名	石油資源開発株式会社
代表取締役社長	渡辺 修
問合先責任者	広報 IR 部長 三原 章司
電話番号	03-6268-7110

カナダ・アルバータ州オイルサンド拡張事業における
「責任あるカナダエネルギー賞社会部門賞」の受賞について

石油資源開発株式会社（以下、当社）の連結子会社である Japan Canada Oil Sands Limited (JACOS)は、2014 年 5 月 21 日、そのオイルサンド拡張開発事業の環境対策における先住民との積極的な協議活動が評価され、カナダ石油生産者協会（Canadian Association of Petroleum Producers : CAPP）より「責任あるカナダエネルギー賞社会部門賞」（Responsible Canadian Energy, Social Award）を受賞しましたので、お知らせいたします。

JACOS は、2012 年 12 月からアルバータ州 Hangingstone 鉱区で進めている拡張開発事業の環境影響調査を 2008 年 5 月に開始するにあたり、事業の影響を受ける可能性のある先住民（First Nations、Metis（欧州系住民と First Nations の混血）および先住民猟業者）の協力を得て、先住民協議会（Aboriginal Review Group : ARG）を組織いたしました。ARG は周辺自然環境を知り尽くした先住民コミュニティーが有する伝統的知識をもって、JACOS に対し環境影響調査へ助言を行って来ました。そうした伝統的知識の尊重や集团的取り組みといった独自の方法が高く評価され、今般の受賞に至りました。

ARG は今後とも定期的な会合などを通じて、Hangingstone 地域でのオイルサンド生産が終了し土地が現状復帰されるまでの長きにわたり、環境モニタリング等の助言を行っていくことを使命としています。JACOS は引き続き ARG と協力しながら、オイルサンド開発における社会的責任の遂行に努めてまいります。

CAPP は、エネルギー大国であるカナダ全体の生産量の約 9 割を担う石油・天然ガス企業を代表する業界団体です。「責任あるカナダエネルギー賞」は会員企業による地球環境に対する企業活動や地域社会に対し責任を果たしていく活動を促進するために設けられたもので、業界全体の社会的評価向上に顕著に貢献する、革新的かつ最善（best practice）な事例に対して贈られるとされております。

JACOS では現在、オイルサンドの本拡張開発事業を順調に推進中です。計画では、2016 年から日産 2 万バレル規模でビチューメン生産を開始し、その生産挙動を見ながら、それ

を日産 3 万バレルまで引き上げることになっています。当社は今後とも、JACOS を通じ、オイルサンドビジネスを積極的に推進し、当社の中核的な事業のひとつに育ててまいる所存です。

以 上

【表彰式の様子：2014 年 5 月 21 日、カルガリー】



【表彰盾】

